

大雨災害などに備えて

感染症拡大防止を踏まえた避難行動を

問い合わせ 防災室 ☎229-3104 FAX223-6247

避難所等では、3密(密閉、密集、密接)が起こりやすく、新型コロナウイルスなどをはじめとする感染症の拡大が懸念されます。少しでも感染リスクを軽減し、適切な避難が行えるよう、以下のことに気を付けましょう。また事前に避難情報の種類や避難方法を確認し、いざという時に備えましょう。

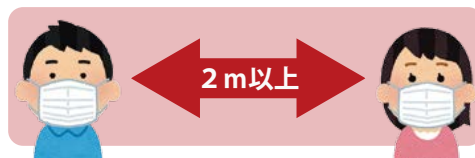
事前の対策

- 親族や友人の家など指定避難所以外の避難を検討する
- 自宅で安全が十分確保できる場合、避難所等ではなく自宅の2階などの避難(垂直避難)も検討する
- マスク、アルコール消毒液、体温計など、感染対策用品を準備し、避難時に持参する
- 避難所へ避難する前に検温し、体調を確認する



避難後の対策

- 手洗い、咳エチケットなどの基本的な感染対策を徹底し、可能な限りマスクを着用する
- 手洗い場やトイレなどは衛生的に使用する
- 換気に努め、避難者同士の間隔を2m以上確保する



津市から発令される避難情報の種類を確認

重要度が高い

警戒レベル3

避難準備・
高齢者等
避難開始

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合

- いつでも避難できるよう準備し、身の危険を感じる人は避難を開始する
- 避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある人、乳幼児など)は避難を開始する

警戒レベル4

避難勧告

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合

- 避難場所へ避難する
- 地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難する

警戒レベル4

避難指示
(緊急)

状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合

- まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難する
- 外出することで命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難する

警戒レベル5

災害発生
情報

すでに災害が発生している状況

- 大至急、建物内のより安全な場所に避難するなど、命を守るための最善の行動をとる